第 21 回「福島第一原子力発電所廃炉検討委員会」
議事録概要（案）

◇日時：2019 年 4 月 3 日（水）15:00-17:00
◇場所：5 東洋海事ビル B 会議室
◇出席者（敬称略）：
（委員長）宮野
（副委員長）関村（欠席：岡本）
（幹事）浅沼、瀧口、吉見、柳原（欠席：阿部、井上、早瀬、山口、山本）
（委員）林道、安部田、内田、高木、鈴木、服部、奈良林
安部、矢板（運営タスク）
（欠席：山内、出光、小西、大隅、加治、渡邉、越塚、高田、成宮、可児）
（オブザーバー）乾（エネ庁）、梅原（NDF）、植田（NDF）、野田（JAEA）、高守（IRID）、
今村（IRID）、長谷部（化学工学会）上坂（東大）、田中（RWMC）

◇議事：
0. 委員長挨拶
宮野委員長より開会挨拶があった。

1. 第 20 回廃炉検討委員会議事録および議事概要の確認
前回第 20 回廃炉検討委員会議事録および議事概要が報告され、承認された。

2. 廃炉委の運営
(1) 委員リスト
廃炉委 委員リストの確認、オブザーバーの交代および分科会委員の追加の報告および提案があり、承認された。
(2) 2019 年度年間スケジュール概案
2018 年度の活動実績が報告された。2019 年度の詳細活動計画は次回委員会にて紹介予定であることが報告された。
(3) 廃炉委 WS 実施概要
2018 年 6 月～2019 年 2 月までに 7 回実施した WS について各回の概要が報告された。
(4) 事故調　課題のフォローについて（事故 10 年を控えて）
事故調の提言（事故から得た教訓・対応すべきことをまとめる）について、事故後 10 年目の節目には総括し、発信する必要があること、今後 2 年間の活動に協力をお願いしたいとの説明があった。

３．シンポジウム等報告

⑴3 月 9 日廃炉シンポジウム報告

3/9 に実施したシンポジウムの講演概要、アンケート集計結果について報告があった。

⑵春の年会企画セッション

3/20 に日本原子力学会春の年会にて開催した委員会企画セッションの実施報告があった。聴講者数は約 180 人であった。

4. 分科会の活動状況

⑴ 各分科会活動状況

建屋の構造性能検討分科会、廃棄物検討分科会、廃炉リスク評価分科会より、分科会活動と報告書の取り纏めについて報告があった。ロボット分科会より日本ロボット学会学術講演会におけるオープンフォーラム開催について報告があった。

⑵ ロボット分科会 2018 年度中間報告書案

中間報告書案について説明があった。

⑶ 廃棄物分科会　中間報告書骨子案

中間報告書骨子案について説明があった。

⑷ 建屋構造分科会　中間報告書 2018 最終版

中間報告書最終版について説明があった。

５．部会・専門委員会の動き

（1）FP 挙動専門委員会

「シビアアクシデント時の核分裂生成挙動」研究専門委員会の活動状況が報告された。また、日本原子力学会春の年会で行った、当該研究専門委員会、核燃料部会、水化学部会合同セッションについての報告があった。

6. 関係機関からの話題提供

⑴ IRID「IRID の研究開発の概況」

日本原子力学会春の年会当委員会企画セッションでの講演内容を紹介された。

⑵NDF「廃炉研究開発連携会議報告」

12 月 21 日に開催された掲題の第 8 回会議結果について報告された。

7. その他

技術知見の共有に関して議論があった。

8. 次回予定

次回は 5 月 31 日（金）15:00～を予定

以上